

保育支援システムの運用開始について

保育支援システムとは、日々の保育園運営にかかる管理業務、保育業務などをパソコンやタブレット端末等を使ってICTにより支援するシステムです。

保育園における業務のICT化をより推進するため、保育園での登降園の管理や保護者への一斉お知らせなどを行う「保育支援システム」を導入し、今月から運用を開始しました。（本格稼働は、令和5年4月～）

保育支援システムを導入することで、保育園における業務の効率化と業務負担の軽減を図り、保護者の利便性の向上にもつながるよう運用してまいります。

1、導入した保育支援システム

名 称	CoDMON(コドモン)
機 能	○登降園管理、シフト管理、帳票管理、園児の情報管理などの管理業務 ○保育指導計画案の作成などの保育業務 ○園と保護者の情報共有(園だよりや給食献立など)、保護者連絡(緊急連絡など)、欠席連絡など保護者支援業務
導入園	小規模保育園こすもを含む公立保育園15園

2、保育園におけるICT化推進及びCoDMON導入の経過

R4.5月	各園に2台から3台のパソコンを追加配備
6月	各園にWi-Fi環境を整備 各園に1台のタブレット端末、各クラスに1台の小型のモバイル端末を配備
8月	CoDMONとシステムを運用する機器の一括調達にかかる契約締結
12月	CoDMONと機器(タブレット端末50台)を各園に配備、保護者への周知
R5.1月	CoDMONの運用開始
4月	CoDMONの本格稼働

3、段階的な運用開始

CoDMONを活用し、保育園での登降園をはじめとする園児の情報や帳票管理などの管理業務、保育指導計画の作成などの保育業務、園と保護者との情報共有などの保護者支援業務などを行います。

CoDMONでは、多くの機能を使って業務の効率化が可能となり、**本年1月の運用開始直後は、保育園と保護者にとって有益だと考える、登降園の管理、保護者からの欠席連絡、保護者へのお知らせ配信の機能**を対象とし、優先的に保育現場での活用を開始しました。

今後は、本格稼働時を見据えて、**保育指導計画の作成などの保育業務**にかかる機能の確認を行い、令和5年4月から本格稼働してまいります。